

平成25年西東京市教育委員会第1回定例会会議録

- 1 日 時 平成25年1月22日(火)
開会 午後2時02分 閉会 午後2時47分
- 2 場 所 保谷庁舎4階研修室
- 3 付議事件 別紙議事日程のとおり
- 4 出席委員 委 員 長 竹 尾 格
委員長職務代理者 角 田 富美子
委 員 宮 田 清 藏
委 員 森 本 寛 子
委 員 高 橋 ますみ
- 5 出席職員 教育長職務代理者 教育部長 池 澤 隆 史
教育部特命担当部長 櫻 井 勉
教育部副参与兼教育企画課長 坂 本 眞 実
教育部主幹(学校運営課) 宮 坂 哲 史
教育指導課長 清 水 一 臣
統括指導主事 内 田 辰 彦
教育支援課長 西 谷 しのぶ
教育部副参与兼公民館長 相 原 昇
教育部主幹(公民館) 大 平 晋 助
図書館長 奈 良 登喜江
- 6 事務局 教育企画課課長補佐 早 川 礼 成
教育企画課企画調整係長 倉 本 直 子
- 7 傍聴人 1人

平成25年西東京市教育委員会第1回定例会議事日程

日 時 平成25年1月22日(火) 午後2時から

場 所 保谷庁舎4階研修室

- 第 1 会議録署名委員の指名
- 第 2 議案第1号 西東京市教育委員会表彰について
- 第 3 議案第2号 西東京市立学校の教職員の処分の内申について
- 第 4 報 告 事 項 (1) 児童生徒数・学級数の状況について
(2) 平成24年度成人式実施報告
- 第 5 そ の 他

西東京市教育委員会会議録

平成25年第1回定例会
(1月22日)

午後 2 時 0 2 分 開 会

議事の経過

竹尾委員長 ただいまから平成 2 5 年西東京市教育委員会第 1 回定例会を開会いたします。

これより直ちに本日の会議を開きます。

日程第 1 会議録署名委員の指名を行います。本日は角田委員をお願いいたします。

竹尾委員長 日程第 2 議案第 1 号 西東京市教育委員会表彰について、を議題といたします。提案理由の説明を求めます。

池澤教育長職務代理者 議案第 1 号 西東京市教育委員会表彰について、の提案理由を御説明申し上げます。

本議案については、西東京市教育委員会表彰規則第 5 条第 2 項の規定により、西東京市教育委員会表彰審査会を開催し、同規則及び西東京市教育委員会表彰審査基準に基づき審査をした結果、西東京市の教育、学術、技術、芸術、体育等の振興に寄与し、その功績が顕著な個人及び団体について表彰すべきと決定したため、提案するものでございます。

今回は、社会奉仕や公の競技会、コンクール等で優秀な成績をおさめ、他の模範となる行為のあった児童・生徒の皆さん及び学校教育に貢献された方、計 1 3 人と 2 団体に対する表彰について提案を行うものでございます。

それでは、被表彰候補者の説明に入らせていただきます。

恐れ入りますが、資料表紙をおめくりいただき、A 3、1 枚目の資料を御覧ください。

まず、表彰規則第 2 条に該当する、市立学校に在学する児童及び生徒の表彰についてでございます。

名簿番号 1 番、福田悠磨さん、谷戸小学校 4 年生は、小学 2 年生から毎年、地域で行われるイベントのスタッフとして積極的にボランティア活動を行い、他の子どもたちをまとめるなど精力的に活動を行っている児童でございます。

2 番、新井宥里さん、田無小学校 6 年生は、わんぱく相撲全国大会において、6 年生の部で堂々の準優勝（大関）を受賞した児童でございます。

3 番、室井慧佑さん、碧山小学校 6 年生は、トーマスカップ 2 0 1 2 第 2 8 回東京都選抜少年サッカー大会で優秀選手賞を受賞した児童でございます。

4 番、勝股千遥さん、碧山小学校 5 年生は、第 3 5 回全国 J O C ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会競泳競技において、1 0 歳以下女子 5 0 m 背泳ぎ決勝で第 2 位の成績を挙げた児童でございます。

5 番、相原諒哉さん、芝久保小学校 6 年生は、2 0 1 2 第 1 回日韓国際ジュニアオープントーナメント大会に、社団法人日本ゴルフツアー協会（J G T A）の日本代表として参加し、1 2 歳以下の部で優勝した児童でございます。

6 番、石川朋実さん、保谷中学校 3 年生は、第 6 0 回東京都中学校学年別水泳競技大会において、3 年女子 2 0 0 m 個人メドレーで優勝した生徒でございます。

7 番、高山文香さん、保谷中学校 1 年生は、第 6 0 回東京都中学校学年別水泳競技大会において、1 年女子 1 0 0 m 背泳ぎで優勝した生徒でございます。

8番、新井諄さん、田無第四中学校3年生は、第58回全日本中学校通信陸上競技大会東京都大会男子共通110mハードルで第1位及び、第40回関東中学校陸上競技共通男子110mハードルで第2位の成績を挙げた生徒でございます。

9番、新井諄さん、田無第四中学校3年生は、第58回全日本中学校通信陸上競技大会東京都大会男子共通800mで第1位の成績を挙げた生徒でございます。

10番、西東京市立田無第四中学校演劇部の皆さんは、第62回東京都中学校連合演劇発表会にて優秀な成績をおさめ、第12回全国中学校総合文化祭栃木大会に推薦された団体でございます。

恐れ入りますが、次のページを御覧ください。

続きまして、規則第3条に該当する、市内に居住又は勤務する者及び市内に所在する団体の方々でございます。

名簿番号11番、長濱ヒサさんは、旧保谷市時代から40年以上にわたり言語相談を担当されております。その間、中原小学校つくし学級においても教員の指導を行い、発音や音声等に課題のある児童等に対し、適切な見立て、判断を行うことで、多くの子どもたちが発音の改善を行うことができたものであります。また、特別支援教育専門家チームの委員として、ことばの教室での指導・教員研修を行い、スクリーニング・相談・通級入級・退級までのシステムを構築されました。これは西東京市独自のシステムであり、長濱氏の尽力によるところが大きいものでございます。通級指導学級入級委員会におきましても、学識の立場から、言語以外にも情緒通級の審議において貴重な意見をいただいているところでございます。

12番、協同組合 田無給食センターは、学校給食運営審議会の答申に基づき、市立中学校において、平成14年12月から実施をしまいいりました弁当外注方式による給食において、開始から事業終了までの9年5カ月間、本事業に協力し、西東京市立中学校の運営に多大な貢献があったものでございます。

なお、本団体につきましては、表彰審査会において功績の内容を勘案した結果、表彰規則第9条に規定する感謝状を授与すべきと決定をしております。

続きまして、規則第4条に該当する、西東京市教育委員会が委嘱する非常勤特別職の方々に、学校医または学校薬剤師として10年以上にわたり児童・生徒の健康管理に貢献いただき、功績があった方々でございます。

名簿番号13番、若江清子さんは、昭和51年4月1日から平成24年3月31日までの36年間、本市の市立学校における学校医として、多年にわたり教育の振興に貢献されました。

14番、増田陽子さんは、昭和45年4月1日から昭和53年3月31日までの8年間及び昭和58年4月1日から平成24年3月31日までの29年間、通算37年間、本市の市立学校における学校薬剤師として、多年にわたり本市の教育の振興に貢献されました。

15番、石井正彦さんは、平成9年4月1日から平成24年3月31日までの15年間、本市の市立学校における学校薬剤師として、多年にわたり本市の教育の振興に貢献されました。

以上、簡単ではございますが、提案理由とさせていただきます。よろしく御審議の上、御

決定賜わりますようお願い申し上げます。

竹尾委員長 説明が終わりました。質疑を受けます。

森本委員 質問なんですけれども、こちらのほうの学校関係の子どもたちについては、学校側からの推薦が必要ということによろしいのでしょうか。

坂本教育部副参与兼教育企画課長 学校長から推薦をいただいております。

森本委員 こうやって、市内のみならず関東やら全国で活躍していることはすごく喜ばしいことなんですけど、ひょっとして漏れているお子さんがいらっしゃるかわいそうかなと思ったりもするので、その辺は学校に連絡というんですか、事前にこういうことがありますとか、あと、保護者に向けて、こういうことで何か実績があれば御報告を下さいみたいなことはやっていたらいいのでしょうか。

坂本教育部副参与兼教育企画課長 細かい集約の仕方は学校のほうにお任せしています。基本的には、ふだんからの児童との関係でいきますと、いきなりぽっとそういう大会に出るといったことはないの、ふだんからの児童、保護者間、学校との間の関係で、基本的には把握しているものと考えております。

竹尾委員長 ほかにございますでしょうか。

宮田委員 今のような質問でもし抜けた場合なんですけど、その場合は、過去 要するに今年抜けてしまったと。本当にいい意味で探したんだけどもつつい見逃しちゃったというケースもあると思うんですけど、来年といいですか。だから去年もし見逃しちゃったら今年になりますけれども、そういうことの表彰というのはいかがなんでしょうか。

坂本教育部副参与兼教育企画課長 今まで特に事例はございませんが、当然判明した段階で遡及して表彰することは可能でございます。

宮田委員 じゃあ、是非そういうふうだね。いいことはみんなでお祝いするとかしたいと思しますので、よろしく願います。

竹尾委員長 ほかに質疑はございませんか。 質疑を終結します。

これより討論に入ります。 討論なしと認めます。

これより本議案を採決いたします。原案に賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

全員賛成。よって、議案第1号 西東京市教育委員会表彰について、は原案のとおり可決されました。

竹尾委員長 日程第4 報告事項に入ります。質疑は後ほど一括して行いますので、説明をお願いいたします。

まず、児童生徒数・学級数の状況について、教育企画課長、よろしく願います。

坂本教育部副参与兼教育企画課長 それでは、平成25年1月8日現在の児童・生徒数について報告させていただきます。

資料の児童数・学級数状況表を御覧ください。表面が小学校児童数で裏面は中学校生徒数となっております。

まず、表面のAの通常学級の表、一番上の表を御覧ください。

合計欄の右下の部分でございますけれども、小学校19校で児童数は9,257名でございます。児童数は、昨年4月当初から比べますと12名の増となっております。また、昨年の同時期の1月対比で見ますと66名の減となっております。

その内訳でございますが、昨年の1月と比べて児童数が増えている学校、減っている学校がございます。増えている学校は、栄小学校が25名、碧山小学校が24名、中原小学校が21名、ほかに増えている学校が7校ございます。

逆に児童数が減っている学校でございますが、上向台小学校が40名、東伏見小学校が37名、保谷小学校が33名減っておりまして、そのほか6校が昨年の1月対比で児童数が減っております。

総数といたしましては、前回報告いたしました昨年9月と比較いたしまして13名の減でございます。

裏面を御覧ください。中学校生徒数でございます。

1月8日現在で、通常学校の生徒数合計が3,999名でございます。昨年の4月との対比では2名の減でございます。また、昨年の1月とは同数となっております。

学校別に見ますと、昨年の1月と比べて生徒数が増えている中学校でございますが、田無第二中学校が51名、田無第一中学校が49名、青嵐中学校が14名、柳沢中学校が6名の増となっております。

一方、生徒数が減っている中学校は、ひばりが丘中学校が78名、保谷中学校が25名、明保中学校が14名、田無第四中学校が2名、田無第三中学校が1名の減となっております。

また、総数といたしましては、前回報告いたしました昨年9月と同数となっております。

全体を通しまして、児童・生徒数の増減は、各学校、地域によりまして、また年度によりましてばらつきがあるという状況でございます。

報告は以上でございます。

竹尾委員長 それでは、引き続きまして、平成24年度成人式実施報告、をお願いいたします。

池澤教育長職務代理者 平成24年度成人式実施報告、につきまして御報告申し上げます。

平成25年1月14日に、保谷こもれびホールにおきまして、2回に分けて式典の開催をいたしました。対象者は2,022人、出席者は1,078人で、出席率は53.3%でございます。

参考までに、裏面に、平成13年度からの参加者の推移を掲載させていただきました。

なお、今回は実施に当たりまして、平成23年度参加者と平成24年度参加予定者からの御意見を踏まえまして、当時の中学校の先生に御協力をいただき、メッセージビデオを作成し、式典当日に上映をいたしました。今後とも創意工夫を凝らし、より良い成人式になるよう努力してまいりたいと考えております。

報告は以上でございます。

竹尾委員長 説明が終わりました。質疑を受けます。

高橋委員 成人式のメッセージビデオ上映はとても良いアイデアで、新成人からもすごく評判がよくて、とっても御尽力いただいたかいたがよかったなと思うんですけども、今後もその

ように工夫してくださるということなんですが、これは市内に今も勤務されている先生だけにインタビューされたということなんですけれども、今後、市外に行かれてしまった先生についてはどうお考えでしょうか。できれば市外にいらっしゃる先生にもメッセージビデオに出ていただけたらなと思っているんですが。

池澤教育長職務代理者 今回メッセージビデオに取り組みまして、合わせまして15名の当時の中学校の先生に御協力いただきました。今回は初めての試みということで、同一中学校か、もしくは市内の中学校にいらっしゃいます先生に御協力いただいたということなんですけれども、できれば市外に出られた先生にも御協力いただけるように、来年度に向けては検討してまいりたいと考えております。

竹尾委員長 ほかにございますでしょうか。

角田委員 生徒数でちょっとお聞きしたいんですけど、ひばりが丘中学校って、1年生、2年生、3年生を見ても随分減っているように思うんですが、この調子で減っていく可能性が強いんでしょうか。520人のうち78人って、わあ、すごいなというふうに思ったんですが、ばらつきがかなりあると言われましたけど、学校の近くって結構おうちもたくさんあるようなんですけれども、見通しとしては、こういう形でどんどん減っていく傾向にある学校なんですか。ちょっとお聞きしたいです。

坂本教育部副参与兼教育企画課長 ひばりが丘中学校の減要因としましては、在住者数、生徒数というよりは、今年度に関しては学校選択の結果というのが主な要因というふうに捉えておりますので、これにつきましては、ほかの学校のかつての例でもそうなんですけど、同じペースで減り続けるというよりは、やはり年度によって相当増減がありますので、私どもとしても、この傾向でそのまま減っていくということは特に考えておりません。

今年、確かに今の2年生に比べて、要は学年ごとの生徒数にかなり差がありますが、逆に毎年減ってきているわけではないので、もうしばらく様子を見ないと、ちょっとそれについて明確には分析ができないかと考えております。

角田委員 わかりました。

宮田委員 学校選択の結果、ある学校が極めて数が少なくなるというのは、学校に対して周りの地域、保護者の方々とか生徒本人を含めてですけれども、何か違和感というか問題がある可能性があるんじゃないかと思うんですけども、その辺はいかがでしょうか。

坂本教育部副参与兼教育企画課長 現状の今回の数でいけば、まだそこまでの問題は発生していないかと私どもとしては考えております。極端にほかの学校、ほかの学年と比べて何分の一になっているという状態ではないので、ちょっと現状ではまだそこまでということは私どもとしては考えておりません。

宮田委員 78というのは、何かほかと比べると圧倒的に人数が多いですね。だからそこを心配しているんですが、学校選択制があるから少なくなったんですよと単純じゃなくて、どうしてじゃあ選ばないのかということをもうちょっと研究していただいて、そんなにある一つの学校が極端に差が出ないような、何か問題解決したほうがよろしいんじゃないかと私は思うんですが、いかがでしょうか。

例えば、今、建替えをやっていきますね、団地が。そういう感じで、引っ越しちゃったりと

か特殊事情なら一時的なものですから、また別の新しい方が入ってくれば増えるんじゃないかと思うんですけども、そういうことがあんまりないのに、選択の結果選ばれなかったというのが2クラス近いわけですよ、78。これはやっぱり相当、何がそういう原因かというのは、今すぐ答えなくてもいいですが、ちょっと調べていただいたほうがよろしいんじゃないかと思うんですが、校長さん等にも聞いてですね。お願いしたいと思います。

池澤教育長職務代理者 1年前と比べて78人の減となっております。これについては、この中で選択制による影響も当然あるかなと思いますけれども、選択制につきましては、なぜ選択されるのかという理由をそのときに調査をしておりますので、そこから一つ分析はできるかなと思います。

根本的にどういうところに原因があるのか、そのあたりをつかんだ上で、また対策等を考えていきたいと思っております。

坂本教育部副参与兼教育企画課長 それと、その年の学年によりまして学級数に違いがございます。例えばひばりが丘中学校で見ますと、平成24年度の学級数でいいますと、トータルが12学級です。そこに比べまして、平成24年1月のほうは14学級になっておりますが、要するに、その年の3年生が比較的学級数が多かったりしますと、そこで1クラス減るだけでもかなりの人数が減ってきます。40人近く減ってきますし、それと合わせて、先ほどの学校選択の部分も若干あるかと思っておりますので、そういった意味ではトータルでこの数字といったところを見る必要があるかなというふうには思います。

宮田委員 ですから、今、それだけじゃなくて、調べておいていただきたいと思っております。

竹尾委員長 よろしく願いいたします。

ほかに質疑はございませんか。 質疑を終結します。

以上で報告事項を終わります。

竹尾委員長 次に、日程第5 その他、を議題といたします。教育委員会全般についての御質問を受けたいと思っております。

角田委員 今朝もニュースであったんですけども、アレルギーの子どもについて。増えているし、多様化しているし、トラブルも何か多いようですけれども、死者が出ているぐらいなのでちょっと心配になったのですが、西東京市では、そういうアレルギーの子どもに対する対処の仕方というか問題はないのかどうか、ちょっとお聞きしたいなと思っております。

宮坂教育部主幹(学校運営課) 昨年12月に調布市の小学校で食物アレルギーを有する児童が、学校給食の終了後にお亡くなりになるといった事故が起きております。この死因につきましてはアナフィラキシーショックの疑いがあると報道されているものでございます。

西東京市におきましては、これまでも、学校長、養護教諭、栄養教諭、それから学級担任が中心となりまして、各児童・生徒別に事前に提出をしていただいております学校生活管理指導票、個人別の健康状況に関する調査票なんですけれども、こういったものを提出していただいて、これを活用して食物アレルギーに対する対応を行ってきております。

具体的には、本市の給食においては、小学校においては除去食、これは個人個人に合わせたものを調理いたしまして提供すると、また中学校においては、事前に献立を生徒、保護者

に示して、内容を確認していただいて食していただくと、こういった対応をしているところ
でございます。また、児童・生徒の症状等については、その特徴を、栄養士、養護教諭、ま
た学級担任が中心となりまして、学校全体で個々の児童・生徒の健康状況を共通認識して、
事故防止に努めているところでございます。

本件が発生した後においても、速やかに各学校宛てに情報提供と事故防止の通知を行いま
して、またその後、校長会、副校長会においても、内容を詳細に、注意事項をあわせて説明
しております。

また、今後につきましては、これは詳細は未定でございますけれども、栄養士、養護教諭
等を対象としまして、このアレルギー、特にアナフィラキシーショックの防止と、それから
万が一発生した場合の事故後の対応について研修を行う予定でございます。

以上でございます。

竹尾委員長 ほかにございますか。

宮田委員 調布市の場合も、最初はちゃんと個人的に調理したものを ニュースで聞くだ
けで、それ以上のことは知らないんですけども、最初はちゃんと出したけれども、おかわ
りのときにミスしてしまったということですよ。私は、そういうミスは全員でどんなに注
意してもついうっかりというのはあり得ると思うんですね。だから、それはもうよく言い聞
かせたからというだけではなくて、例えば、何か嘔吐剤みたいなものだとか、要するにもし
入れちゃってもすぐ吐き出させたり、下剤とか、そういうような。これは私が今とっさに考
えたことなんです、お医者さんと相談して、間違えるということを前提にしておいて、一
応その次の対策をとっておくということも大事だと思うんですが、いかがでしょうか。

宮坂教育部主幹（学校運営課） このアナフィラキシーショックの場合、発作が起きた場合
はアドレナリンを自己注射するといったのが基本的な考え方でございます。ただ、これにつ
いては、本人が通常は太もも等に刺すんですけども、こういった対応ができない場合もあ
るか。こういったことも踏まえて、研修等でまた事故後の対応、防止も含めて、研修で知
識、技術を深めていきたいと考えております。

宮田委員 そのアドレナリンは各小学校、中学校に置いてあるんですか。

宮坂教育部主幹（学校運営課） こちらにつきましては、基本的には児童・生徒のお子さん
が、そういった症状をお持ちの方は持参しているのが通常なんですけれども、そうはいっ
てもそうそう頻りに打つものではないので、本人の体調次第では教職員が打つ場合もあるか
と思われまので、この辺についてまた学習してまいります。

竹尾委員長 ほかにございますでしょうか。特にありませんか。

高橋委員 大阪の桜宮高校での体罰事件がありましたけれども、西東京市では、その後何か
アンケートをとったりとか対策をなさっていらっしゃいますでしょうか。

清水教育指導課長 大阪市の桜宮高等学校の顧問教諭からの体罰により生徒が自殺した事件
を受けまして、東京都教育委員会で、1月17日付で、まず東京都教育委員会教育長名で適
切な部活動指導の推進についての通知が各都立学校、区市町村教育委員会の教育長宛てに発
出されました。それを受けまして本市といたしましては、教育長職務代理者名で各学校長宛
てに適切な部活動指導の推進についての通知を発出いたしました。特にその中で、今回、部

活動中の体罰事故ということでありますので、部活動の特性を踏まえた上で、改めて指導の状況を把握し、そして体罰の防止に向けた指導徹底を促すように通知をしたところでございます。

そして、一方で、部活動指導における暴力による体罰の実態把握についての調査要請がやはり都教委から来まして、それを受けまして、同じ日、1月27日付で教育指導課長名で各中学校長宛てに部活動中の指導における暴力による体罰の実態把握の調査を実施したところです。来月22日に調査の回収を予定しておりまして、それを受けて、その内容を分析し、東京都教育委員会のほうに報告することになっております。

今のところ、部活動中での暴力による体罰ということでの調査でございますが、改めて、部活動以外の授業中、その他の活動時間においても、体罰の防止、そして体罰によらない指導の徹底について、学校のほうにも周知し、また実態把握に努めてまいりたいと思っております。

高橋委員 よろしく申し上げます。

竹尾委員長 ほかに質疑はございませんか。 質疑を終結します。

以上でその他、を終わりといたします。

竹尾委員長 次に、議案第2号は、人事に関する案件であることから、西東京市教育委員会会議規則第13条第1項ただし書きの規定に基づきまして、会議を秘密会とさせていただきます。

恐れ入りますが、関係者以外の方は退席を願います。

それでは、暫時休憩といたします。

午後 2 時 3 8 分 休 憩

午後 2 時 4 7 分 再 開

竹尾委員長 休憩を閉じまして定例会を再開いたします。

以上をもちまして平成25年西東京市教育委員会第1回定例会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

午後 2 時 4 7 分 閉 会

西東京市教育委員会会議規則第29条の規定によりここに署名する。

西東京市教育委員会委員長

署 名 委 員